

英語字幕付き日本映画上映会

入場無料・事前申込不要・先着順

2026年
7月1日(水)

醜聞(スキャンダル)

監督：黒澤明

キャスト：三船敏郎 山口淑子 志村喬 桂木洋子 小沢栄

1950年 松竹 104分 モノクロ 35mm

黒澤明監督の初の松竹作品で、過剰なジャーナリズムによる問題を描いた社会派ドラマである。脚本は黒澤明と菊島隆三が共同で執筆。新進気鋭の画家と人気の声楽家が偶然出遭ったところを雑誌記者が盗撮、写真は雑誌に掲載され拡散、二人は思わぬ醜聞(スキャンダル)に巻き込まれていく。



©1950 松竹株式会社

7月2日(木)

稲妻

監督：成瀬巳喜男 原作：林芙美子

キャスト：高峰秀子 三浦光子 村田知栄子 浦辺粂子 香川京子

1952年 KADOKAWA (大映) 88分 モノクロ 35mm

林芙美子の小説を田中澄江が脚色し、成瀬巳喜男が監督。はとバスのガイドをしている清子には、未だに就職先の決まらない兄嘉助、それぞれ結婚している長姉の縫子、次姉の光子がいた。この四人兄妹は母おせいの子供であったが、皆父が違っていた。



©1952 KADOKAWA

7月3日(金)

秋津温泉

監督：吉田喜重 原作：藤原審爾

キャスト：岡田茉莉子 長門裕之 山村聡 宇野重吉 東野英治郎

1962年 松竹 112分 カラー 35mm

藤原審爾の原作を吉田喜重が脚色・監督。岡田茉莉子が映画出演100作目を記念して自らが企画した作品で、同作品で第17回毎日映画コンクール主演女優賞を受賞している。第二次世界大戦末期暗い時代に絶望し、結核にも冒された河本周作は、岡山の山あいにある秋津温泉で旅館の娘 新子と出会い生きる希望を取り戻すが……。



©1962 松竹株式会社

上映開始

各日 **14時** (開場：13時30分)

会場

**kokoka京都市国際交流会館
イベントホール**

京都市左京区粟田口鳥居町2-1

*京都市営地下鉄東西線「蹴上(けあげ)」駅
2番出口徒歩6分

定員

200名(事前申込不要・先着順)

※全席自由。上映開始後の入場は出来ません。



問合せ先：国際交流基金京都支部 075-762-1136 (受付時間：月～金 10時～17時) Email: JF_Kyoto@jpf.go.jp

主催：国際交流基金京都支部

共催：公益財団法人 京都市国際交流協会